

2. 基本方針・施策体系別主要事業

安全安心な水道水を安定して供給するため、既存施設の計画的、効率的な改良更新を行うことはもとより、湧水や地震等災害時に強い、信頼性の高い水道を目指します。また、水道に対する多様化するニーズを反映した、質の高い給水サービスを提供します。

(1) 水道施設の改良・更新に併せ、耐震化を進めます。

* ()内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	24年度	23年度	説明
1	総	水道施設整備事業 〔水道計画課〕	8,429,660	7,485,229	水の安定的な供給を図るための施設整備の推進

3. 行財政改革への取組

(1) 計画的な施設整備の推進

今後、水需要の増加が期待できない一方で、水道施設整備事業には多額の財政需要が見込まれることから、中長期的な財政収支見通しに基づく計画的な施設整備を推進していきます。

特に、事業の財政基盤を長期的に安定させるため、借入金である企業債の残高縮減に努め将来の金利負担の軽減を図ることで、更なる事業経営の健全化に努めます。